

「聴覚障害」とは？

聴覚障害とは、まわりの音や話し言葉が聞こえにくかったり、ほとんど聞こえないかたりする状態をいいます。どれくらい聞こえるかは、人によって異なります。文章を読み書きする力もそれです。

聴覚障害者へ のサポート

聴覚障害の程度や、何にこまつているかは人によってさまざまです。「何かおこまりですか?」「お手伝いしますか?」とたずねて、その人が「どれくらい聞こえるか」を理解したうえでサポートをすることが大切です。また、すべての聴覚障害者が手話を使うとは限りません。コミュニケーション方法は人それぞれですから、その人がふだん使っているコミュニケーション方法を大事にしましょう。

！まわりの人に気づいてもらえない

聴覚障害は、見た目ではわからないので、困っていてもまわりの人には理解してもらえないことがあります。

！放送や呼び出しに気づかない

銀行や病院で名前を呼ばれていることに気づかず、「いない」と思われたり、店内や駅の放送などがわからないことがあります。

！周囲の状況を判断できない

自転車や自動車の音が聞こえず、危険な目にあうことがあります。また、災害が起きたときも気づかなかったり、どのように動けばよいのかわからなことがあります。

！コミュニケーションがむづかしい

相手の言うことがわからないだけでなく、声を出して話すことがうまくできない人もいます。そのため、手話や筆記のほか、口の動きを読み取るなど、いろいろな方法を使いますが、細かいことが伝わらなかつたり、誤解が生じたりすることがあります。

話そらのこどは

～はじめての手話～

手話ってなんだろう?
ラスカルといっしょに
学んでみませんか?



ラスカルからのおねがい

補聴器を使っている人には、ゆっくりと、

はっきり口を動かして話しましょう。

音声だけではなく、文字を書くなど、

目で見てわかるように伝えましょう。

あいまいな書き方や、まわりくどい書き方

をせず、わかりやすい文を書きましょう。

話の内容が正しく通じているか、
確認しながら話しましょう。



2020年東京オリンピック・パラリンピックには、たくさんの人が東京を訪れます。聴覚障害の方が安心して東京を訪れることができるよう、手話を覚えてみませんか?

平成26年12月発行 登録番号(26)214

東京都福祉保健局

障害者施策推進部自立生活支援課

TEL 03-5320-4147 FAX 03-5388-1408

手話ってなんだろ？…… 手話は、「手のことをば」です。



聴覚障害者は、声で会話することがむずかしいので、
見てわかる方法で話をします。

そのひとつが「手話」です。
手話は文字どおり、手を使って話します。

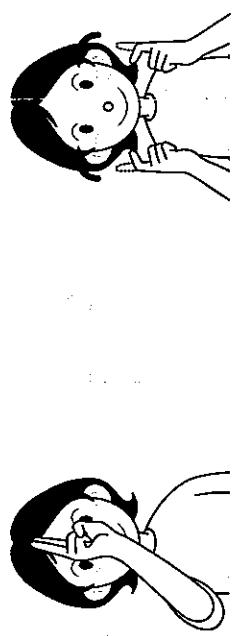
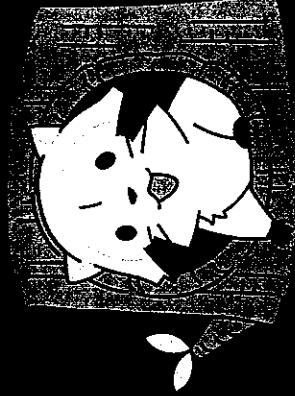
でも、ただ手を動かすだけではありません。表情
しぐさなどをじょくすくに使い、気持ちや伝えたいこと
を豊かに表現できる「とば」なのです。

ふだんの生活の中にも
手話ががくれているよ。

こんな動作、したことがありますよね。

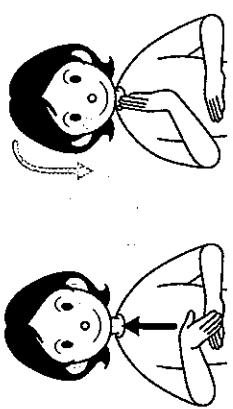
手話で話してみよう！

気持ちをこめて、
表情豊かに伝えてね！



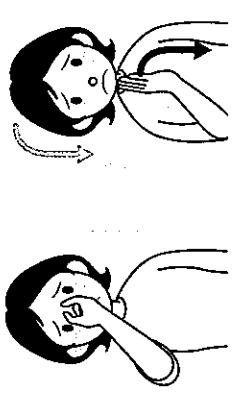
①右手の人差し指と中指を立て、人差し指のつけ根をおでこの中央に当てます。顔を時計に見立てたときの「12時」です。

ありがとう



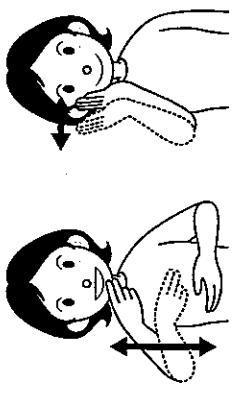
①親指と人差し指で、「みけん」をつまむようにします。②手を開き、指をそろえて上から下へ、軽く下ろしながら頭を下げます。

ごめんなさい



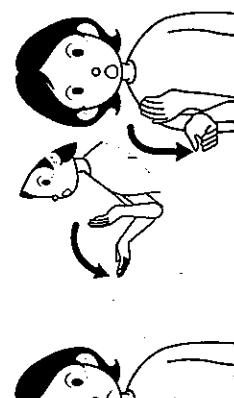
①「ご飯」右手の人差し指と中指を横にのばし、左の手のひらから口元へ2~3回運びます。おはして食べる表現です。②「おいしい」手のひらでほおをたたきます。

ご飯おいしい



①「ご飯」右手の人差し指と中指を横にのばし、左の手のひらから口元へ2~3回運びます。おはして食べる表現です。②「おいしい」手のひらでほおをたたきます。

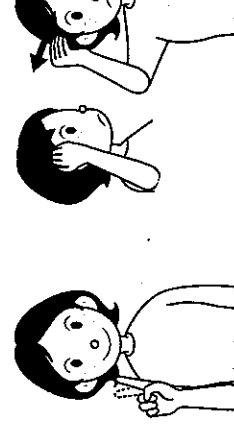
お手伝い



①「何か」右手の人差し指を立て、肩の前で左右にります。②「こまる」右手の指先を集めるようにして「こめかみ」に当てて、軽く前後に動かします。こまつて頭をかく動作です。③「ーか？」右手のひらをななめ上に向け、前方にたおしながら少し前に出します。たずねるような表情で表現しましょう。

左の手の親指だけをのばして、右の手のひらで2回ほど前におします（「助けける」を表します）。「こまる」を「お手伝い」に変えると、「何かお手伝いしましょうか？」になります。

何かありますか？



あなた

わたし

だめ

OK